

第54回全日本社会人ターゲットアーチェリー選手権大会 開 催 要 項

1. 主催・主管 公益社団法人 全日本アーチェリー連盟
2. 後 援 三重県 三重県教育委員会 公益財団法人 三重県スポーツ協会
松阪市 松阪市教育委員会 松阪市体育協会
3. 日 程 2021年 6月 5日(土) ~ 6日(日)

日 程	時 間	スケジュール
6月 5日(土)	9:30 ~	受付
	9:35 ~ 11:20	用具検査・練習
	11:30 ~ 11:50	開始式
	12:00 ~ 15:15	予選ラウンド(72射 2立)
	16:00 ~	1/16イリミネーションラウンド
6月 6日(日)	8:30 ~	練習
	9:00 ~ 15:10	1/8イリミネーション～ファイナルラウンド
	16:00 ~	成績発表・表彰

※ 競技の進行状況により、時間は変更になる場合がある。

4. 会 場 松阪市総合運動公園 芝生広場
〒515-0206
三重県松阪市山下町111 Tel 0598-28-6757(総合運動公園管理事務所)
公共交通機関で……近鉄山田線榑田駅から徒歩で約20分(1.7km)
自動車で……伊勢自動車道松阪ICから車で約25分(13.8km)
5. 競技方法 リカーブ部門 : オリンピックラウンド(ランキングラウンドは70mラウンド)
コンパウンド部門 : コンパウンドマッチラウンド(ランキングラウンドは50mラウンド)
ベアボウ部門 : ベアボウマッチラウンド(ランキングラウンドはベアボウ50mラウンド)
6. 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則(2020~2021年)ターゲットアーチェリーによる。
7. 参加定員 135名とし、次の通りとする。

部 門	種 別	選考対象	定 員	
リカーブ部門	壮年男子	第52回大会優勝者	1名	18名
		70mR記録選考	17名	
	一般男子	第52回大会優勝者	1名	45名
		70mR記録選考	44名	
	女子	第52回大会優勝者	1名	30名
		70mR記録選考	29名	
コンパウンド部門	男子	第52回大会優勝者	1名	18名
		50mR記録選考	17名	
	女子	第52回大会優勝者	1名	6名
		50mR記録選考	5名	
ベアボウ部門	男子	50mR記録選考	12名	12名
	女子	50mR記録選考	6名	6名
合 計			135名	

※ リカーブ部門の壮年男子の部は2021年 4月 1日に満40歳以上の者とする。

8. 予選通過人数

部 門	種 別	通過人数
リカーブ部門	壮年男子	12名
	一般男子	32名
	女子	20名
コンパウンド部門	男子	12名
	女子	4名
ベアボウ部門	男子	8名
	女子	4名

9. 表 彰

部 門	種 別	定 員
リカーブ部門	壮年男子	1位~3位
	一般男子	1位~8位
	女子	1位~8位
コンパウンド部門	男子	1位~3位
	女子	1位
ベアボウ部門	男子	1位~3位
	女子	1位

10. 参加資格

- ① 競技日程の全スケジュールに参加可能の者(但し、途中敗退の場合は除く)。
- ② 2021年度(公社)全日本アーチェリー連盟に競技者登録済みの選手。
- ③ リカーブ部門、コンパウンド部門については、アウトドア ブラックバッジ(550点)以上の所有者。ベアボウ部門については、アウトドア ホワイトバッジ(480点)以上の所有者。
- ④ 高校生、大学生および専門学校生以外のもので、2021年 4月 1日現在満18歳以上の者。
- ⑤ 第52回全日本社会人ターゲットアーチェリー選手権大会優勝者(2019年度)。
- ⑥ 第13項の選考対象期間内に開催された全ア連公認競技会において、下記⑦以上の記録を1回以上有する者。
- ⑦ 申請記録

部 門	種 別	70mラウンド	50mラウンド
リカーブ部門	壮年男子	570点	—
	一般男子	590点	—
	女子	550点	—
コンパウンド部門	男子	—	660点
	女子	—	650点
ベアボウ部門	男子	—	500点
	女子	—	480点

11. 選考方法

- ① シード選手：第52回全日本社会人ターゲットアーチェリー選手権大会優勝者(各カテゴリー1名)。
- ② 上記シード選手が辞退した場合の欠員分は、記録選考枠に組み入れる。
- ③ 申請記録の上位の者から選考する。但し、同点の場合、全国大会、地区大会、都道府県大会の順で優先順位を決定し選考する。
- ④ それでも決定不能なときは、選考委員の責任により抽選にて決定する。
- ⑤ 本大会出場申請記録の対象とする競技会が公認申請・成績報告が正規の手続きで処理されていない場合、出場は認められない。

12. 選考対象期間

2020年 4月20日(月)から2021年 4月19日(月)まで。

13. 参加費 6,000円

14. 申込方法

- ① 前記の資格を有する者は、別紙「個人申請書(単票)」に必要事項を記入して加盟団体へ申し込むこと。
- ② 「個人申請書(単票)」の提出締切日は、所属する加盟団体(都道府県協会(連盟))が指定する期日を厳守して申し込みを行ってください。
- ③ 「個人申請書(単票)」の提出締切日が不安な時は、所属団体担当者と連絡を取って確認をし、トラブルの発生しないよう注意してください。

15. 宿泊・弁当等について

宿泊施設、弁当の手配申込は出場決定連絡時に案内する。

16. その他

- ① 選手は指定された時間に、受付及び用具検査を受け、競技説明時には会場内にいること。
- ② 申込期日近くに開催した公認競技会の記録を申請記録とする場合は、FAXまたはE-MAILで仮申請を行うことを認める。但し、速やかにシステムの競技会報告の処理を行うこと。
- ③ 選手はスターバッジおよび会員カードを必ず携帯すること。
- ④ 個人情報の取扱いについては、申請時に加盟団体は選手本人に第21項の内容を示し了解を得ること。
- ⑤ 車椅子等の選手は、その旨を備考欄へ記入すること。なお、矢取り代行が必要な場合は各自で準備すること。
- ⑥ 競技中の負傷は応急処置のみとし、それ以上の責任は負わない。
なお、出場選手については主催者が傷害保険(スポーツ保険)に加入する。
- ⑦ 納付した参加費、昼食代等は返還しない。

17. 選手の心構え

- ① 選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、かつ他の参加者との友好親善に努める。
- ② アンチ・ドーピングについて
競技者は次の役割と責任を担う。(全日本アーチェリー連盟 アンチ・ドーピング規則 第22. 1項)
 - i アンチ・ドーピング規則をすべて理解し、遵守すること。
 - ii いつでも検体採取に応じること。
 - iii アンチ・ドーピングとの関連で、自己の摂取物および使用物に関して責任を負うこと。
 - iv 禁止物質および禁止方法を使用してはならないという義務を負っていることを医療従事者に対して自らが伝達するとともに、自らが受ける医療処置についても、本規則に基づき導入されたアンチ・ドーピング規範および規則に対する違反に該当しないようにすること。

- v 自身が過去10年間の間にアンチ・ドーピング規則違反を行った旨の非署名当事者による発見の決定を国内アンチ・ドーピング機関およびWAに開示すること。
- vi ドーピング調査を実施するアンチ・ドーピング機関のドーピング調査に協力すること。
- vii 競技者がドーピング調査を実施するアンチ・ドーピング機関に協力しないことは、WAの懲戒規則/行動規範に基づき不正行為の請求がなされる可能性がある。

【ドーピング検査について】

- i 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
- ii 競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
- iii 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯してください。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできます。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
- iv 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
- v 本競技会参加者は、競技前7日間に服用した医薬品、塗布、注射等医療行為を施したり、使用したもの(処方薬、売薬を問わない)および摂取したサプリメント類の名前と数量を記入したメモを携行することが薦められます。
- vi 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
- vii 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認して下さい。

18. 個人情報の取扱いについて

- ① 使用目的は次の通り。
 - i 加盟団体への出場決定者選考結果通知。
 - ii 大会プログラム作成(大会プログラムは、大会関係者以外に一般およびマスメディアに公開する)。
 - iii マスメディア、会場内での参加選手や観客および加盟団体への成績表の配布並びに送付(ホームページ掲載を含む)。
 - iv 大会運営に必要な場内アナウンス、掲示板等への掲示。
 - v 本連盟の公式ホームページおよびFacebookへの画像・映像の掲示。
なお、掲載されたくない場合は、その旨を事前に本連盟に連絡すること。
- ② 上記以外に利用する場合は、本人に通知し承諾を得る。
- ③ その他個人情報の取扱い(プログラム作成時の印刷業者への委託等)については、本連盟個人情報保護規程に基づき行う。

19. 新型コロナウイルス感染拡大防止について

新型コロナ感染拡大の防止について、次の各項にご協力ください。

- ① 以下の各事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせてください。
 - i 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - ii 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - iii 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- ② 必ずマスクをご持参ください(参加受付時や着替え時等の競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用してください)。
- ③ 厚生労働省から提供されている、新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)や各地域で取り組まれている通知サービスを活用してください。
- ④ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施してください。
- ⑤ 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2mを目安に(最低1m以上))を確保してください。
- ⑥ 競技中に大きな声で会話、応援等をしないでください。
- ⑦ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従ってください。
- ⑧ 競技終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚

接触者の有無等について報告してください。